

【第11回】4月からの大学等遠隔授業に関する
取組状況共有サイバーシンポジウム【2020年 6月26日】



帝京大学医学部で実施したオンライン定期試験

帝京大学医学部 講師

(オンライン講義プロジェクトチーム)

IR・医学教育評価室 / 医学教育センター

江端 弘樹

オンライン講義実施への経緯

2月中旬～ 「新型コロナウイルス対応下の附属病院を使った臨床実習」の実施スタイル・非登校時の講義スタイルの検討

3月9日 5,6年生 新学期開始：病院施設を使った臨床実習
大学棟を使った代替プログラムへ移行

3月下旬 登校禁止期間中のオンライン講義決定
原則オンデマンド型動画配信で実施

【入学式、新学期ガイダンス 全学年で中止】

4月8日～ 動画作成講習会開催 <講義動画の作り方講習、収録時のコツ共有>

4月16日 オンライン講義開始

6月15日 分散登校開始 1,2,3,4年生はオンライン講義継続(前期)
附属病院を利用した臨床実習再開

オンライン定期試験実施への経緯

2月中旬～ 「新型コロナウイルス対応下の附属病院を使った臨床実習」の実施スタイル・非登校時の講義スタイルの検討

3月9日 5,6年生 新学期開始：病院施設を使った臨床実習
大学棟を使った代替プログラムへ移行

3月下旬 登校禁止期間中のオンライン講義決定
原則オンデマンド型動画配信で実施

4月8日～ 動画作成講習会開催 <講義動画の作り方講習、収録時のコツ>

4月16日 オンライン講義開始

4月20日 定期試験の検討開始
オンラインで実施した科目の評価はオンラインで行う の基本方針

5月7日～ 5月期 定期試験

6月8日～ 6月期 定期試験

7月10日～ 7月期 定期試験

短期集中開講：2020年度 時間割（3年生） 抜粋

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木			
4月				入学式		A	A	B	A	A			C	A	A	D	D			D	B	A		C			A	B		B			
						A	A	B	A	A				C	A	A	D	D			D	B	A	D	C			A	B	昭和の日	B		
						B	B	C	D	C				B	C	B	B	B			A	A	D	B	C			C	B				
						B	B	C	D	C				B	C	B	B	B			A	A	D	B	C			C	C				
5月																																	
				憲法記念日	みどりの日	こどもの日	振替休日	C	B			A	D																				
D																																	
							定期試験 ①																										

1ヶ月の間に数科目が集中開講され、直後に定期試験が実施される

定期試験の実施にあたり

- 定期試験のための登校はしない。定期試験の先送りはしない。LMS上で実施する
- 競争試験ではなく資格試験として捉える
- 学生のPC内蔵カメラでの監視やPC画面の共有での監視は行わない
- 解答時に、手元の資料やweb検索を制限しない
- 通常の定期試験時間(90分)にとられない出題とする
- 試験開始後にネットワークの不具合があった場合へ対応する。解答時間を十分に延長
 - 5月定期試験 24時間
 - 6月定期試験 6時間
 - 7月定期試験 さらに短時間へ
- 出題スタイルは、従来よりも記述式、論述式を増やし、十分な解答時間の中で「考えること」を求める

試験結果（5月期）

科目	受験者数	標準偏差	未認定者	
			今年	昨年
2-A	135	6.64	1	15
2-B	135	4.96	0	11
2-C	135	6.02	0	2
3-A	127	9.81	7	28
3-B	127	6.82	1	32
3-C	127	8.45	2	11
3-D	127	7.65	0	16
4-A	131	8.17	0	8
4-B	131	3.77	0	0

学生の点差は小さくなり、不合格者も大幅に減少した

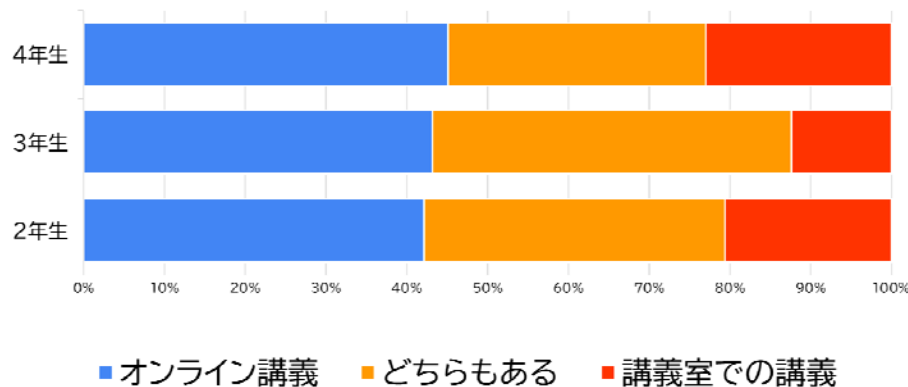
オンラインでの定期試験がうまくいったのは、、、

- ・LMSで毎日のようにテストを受けていた

知識の定着を促すため、原則全ての講義コマで「予習確認テスト」と「復習確認テスト」がLMS上で展開され、これへの取り組みが義務化されている。

- ・オンライン講義に学生がなじんでいた

【学生調査】 学びの達成感がある講義はどちら？



オンライン講義への支持が高い(講義室講義支持には一部で実施したリアルタイム配信形式を嫌った学生が多く含まれていた)

教育の質保証として：試験そのものを評価

2019年度から実施
セルフレビュー
ピアレビュー

学生の点数
問題の難易度・分量
出題範囲
採点の適切性

オンライン実施の
全定期試験は
「妥当」との評価

試験評価報告書(自科目)チェックシート

対象科目: _____
科目責任者所属: _____ 氏名: _____
記入日: 2020年 5月 14日

1. 試験評価概要
試験実施日: 2020年 5月 8日
受験者数: 135 欠席者数: 0 未認定者数(不可): _____
平均点: _____ 最高得点: _____ 最低得点: _____
担当者氏名: _____ (内線: _____)

2. 試験評価の妥当性
自科目の試験の評価方法と合否基準の妥当性を下記の項目についてご評価、報告ください。○△×のいずれかのチェック欄に✓をつけてください。△×の項目がある場合には自由コメント欄や別紙にその理由などの記載をお願いします。また、いずれの項目についても根拠となる資料があれば提出ください。

○ △ ×

① ✓ 配点を学生に公開している
② ✓ 試験の出題内容に偏りなく出題されている
(特定の分野から偏って出題されていないなど)
③ ✓ 出題内容は妥当である(著しく授業内容を外れていない)
④ ✓ 出題量は試験時間相応である
⑤ ✓ 「知識・分析/統合/解釈・応用/問題解決」についての能力を問う問題が
バランスよく作成されている
⑥ ✓ 適切な採点者が採点を行なっている
⑦ ✓ 正答率が低い問題の検討と対応がなされている(採点から除外など)
⑧ ✓ 定期試験不合格者数はアセスメントポリシー基準(20%以下)に合致する

3. 自由コメント(2. 試験評価の妥当性で△×の項目がある場合は必ずご記入ください)

試験評価(他科目)チェックシート

対象科目 _____ 記入者所属 _____
名前 _____ 記入日 2020年 5月 20日

試験の評価方法と合否基準の妥当性、客観性を下記の項目についてご評価ください。適合、不適合いずれかのチェック欄に✓をつけてください。不適合の項目がある場合には自由コメント欄にその理由の記載をお願いします。

適合 不適合

① 試験の出題内容に偏りなく出題されている(特定の分野から偏って出題されていないなど)
② 出題内容は妥当である(著しく授業内容を外れていない)
③ 出題量は試験時間相応である
④ 「知識・分析/統合/解釈・応用/問題解決」についての能力を問う問題がバランスよく作成されている
⑤ 適切な採点者が採点を行なっている
⑥ 正答率が低い問題の検討と対応がなされている(採点から除外など)
⑦ 未認定者数はアセスメントポリシー基準(20%以下)に合致する

自由コメント欄

ご清聴 ありがとうございます ございました



江端 弘樹

ebata@med.teikyo-u.ac.jp

帝京大学 医学部 IR・医学教育評価室

東京都板橋区加賀2-11-1 〒173-8605